

MASSIMO LA ROSA

杉山 康人

「チューバ」

—— 名手達の共演 ——

「トロンボーン」

マッ ツ シ モ ・ ラ ・ ロ ー サ &



スペシャルコンサート

Massimo La Rosa & Yasubito Sugiyama Special Concert

ピアノ

PROGRAMME

| tuba |

シューマン: 3つのロマンス op.94 / シューマン: アダージョとアレグロ op.70

| trombone |

グレンダール: コンチェルト / ラフマニノフ: エレジー op.3 / ボザ: バラード

| trombone & tuba |

モーツァルト: ソナタ K.292 / ホーウィー・スミス: 新曲初演

山口尚人: 絆 ~Dear Friends~ (新曲初演)



沢野智子
Tomoko Sawano

2022

8/1 | 月 | トッパンホール 19:00開演(18:30開場)

住所: 東京都文京区水道1-3-3
代表電話: 03-5840-2200

全席自由(税込) | 一般 5,000円 / 学生 2,500円

お申込み — トッパンホールチケットセンター 03-5840-2222 (土日祝休) toppanhall.com

イープラス eplus.jp / ヒラサ・オフィス 03-5727-8830 (平日10:00~17:00)

主催・お問合せ: 株式会社ヒラサ・オフィス 03-5727-8830 / 特別協賛: 医療法人 葵鐘会 / 後援: 日本トロンボーン協会、日本ユーフォニアム・チューバ協会

※未就学児の入場はご遠慮ください。※都合により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。※感染症対策へのご協力をお願いいたします。

YASUBITO SUGIYAMA

私たちの出会いはマッシモ氏がクリーヴランド管弦楽団の首席奏者オーディションに来た時に始まります。彼の音、音楽に、私たちコミッティーは一瞬で心を掴まれました。それまで何度もオーディションを重ねてきましたが、彼ほど心から音楽を表現するトロンボーン奏者に出会えませんでした。オーディション後に祝勝会で食事に行った際、拙い英語力の私と全く英語を話せないイタリア人の彼とで、「ジャベタリアン」とも言うべき新しい言語で会話が成立したのです。音楽監督メスト氏も当時どうやって会話してるのか不思議だったようです。彼とは言葉以上に音楽で会話が出来ました。どう吹きたいのか何を思っているのかお互いに理解出来ました。今はイタリア・パレルモとクリーヴランドに分かれて音楽をしています。私たちの会話は音と心で繋がっています。葵鐘会様のご支援で実現するこのコンサートでは、そんな二人の「会話」に満ちた音楽をお届けしたいと思います。会場でお会い出来る日を楽しみにしております。—— 杉山 康人

マッシモ・ラ・ローサ(トロンボーン) Massimo La Rosa, trombone



パレルモ音楽院でフィリップ・ボナンノ教授の指導を受け若くして頭角を現す。1996年から2007年まで、フェニーチェ歌劇場で第一トロンボーン奏者をつとめ、同歌劇場でカール・マーティン指揮によるグレンダール作曲『トロンボーン協奏曲』のイタリア初演でソリストとしてデビューする。その後、アメリカのクリーヴランド管弦楽団の首席トロンボーン奏者の座を得て、2007年から2018年まで在籍、数々の演奏会や録音に参加するほか、ソリストとしても活躍する。特にノセダ指揮によるロータ作曲『トロンボーン協奏曲』、ウェルザー＝メスト指揮によるダヴィッド作曲『トロンボーンのためのコンチェルティーノ』では非常に高い評価を得た。また、小澤征爾が指揮するサイトウ・キネン・オーケストラに首席トロンボーン奏者としてたびたび招かれた。2010年『カンタンド』、2013年『センプレ・エスプレッシーヴォ』のディスクを発表し国際専門誌『ミュージカル・アメリカ』では二つの録音を「クラシックのトロンボーン奏者のレパートリーで最良の作品」と称賛。また、世界中でマスタークラスを開催している他、社会活動にも積極的に参加、数々の慈善リサイタルを通して多くの賛同者を集め、視覚障害を持つ子どもたちを支援する協会に25,000ドル以上の寄付を行なった。

杉山康人(チューバ) Yasuhito Sugiyama, tuba



京都市交響楽団、大阪フィル、大阪シンフォニカーを経て1997年、新日本フィルに入団。また、1997年よりサイトウ・キネン・オーケストラにも参加。1998年にはヴォーン・ウィリアムズのチューバ協奏曲で新日本フィルと共演。1999年、東京、大阪でリサイタル。2002年、新日本フィルの親子コンサートで「チューバのタビ」のソリストを務める。2003年アジア人では初のウイーン国立歌劇場管弦楽団に入団。2005年ロリン・マゼール指揮のニューイヤークンサートに出演。2005年9月までウイーン・フィルにも在籍。2005年9月からアメリカ五大オーケストラのクリーヴランド管弦楽団に入団。現在に至っている。2014年6月カリフォルニア ソノマにてナショナル・プラス・アンサンブルのメンバーとしてガブリエリプロジェクトに参加。指導者としてクリーヴランド音楽院で後進の指導に力を注いでいる他、相愛大学の客員教授、インディアナ大学、マイアミフロストスクール、サンフランシスコ音楽院等でマスタークラスを行っている。最近では、2021年6月愛知室内オーケストラとR.V.ウィリアムズ「チューバ協奏曲」を共演。これまでに武貞茂夫、緒方文則、故唐川集三、ロバート・トゥッチ、レックス・マーティン、ロナルド・ビショップ各氏、室内楽を呉信一氏に師事。



沢野智子(ピアノ) Tomoko Sawano, piano

3歳よりピアノを始め、東京音楽大学付属音楽高校、同大学にて三浦捷子氏、清水和音氏に師事。1992年、ピティナピアノコンクール特級にて3位入賞。93年に渡独し、ベルリン芸術大学にてライナー・ベッカー氏に師事。在学中の95年、マリア・カナルス国際ピアノコンクールにてディプロムを受賞。高校在学中からアンサンブル演奏に熱心に取り組み、実践経験を重ね、演奏上欠かす事の出来ないパートナーとしての役割を重要視する。ミュンヘン国際コンクール(ドイツ)、PMF音楽祭(札幌)など、世界各地のコンクールや講習会から公式ピアニストとして招待され、その中で「ベストピアニスト賞」を多数受賞している。98年より管楽器科コレペティートルとしてベルリン芸術大学、ベルリン音楽大学、フランクフルト音楽院(ワイマール)において主に金管楽器奏者の指導を担当。2014年からは弦楽器科のコレペティートルとして更なるレパートリーの拡大に挑戦している。ベルリン在住。

産婦人科グループ

医療法人 葵鐘会

医療法人葵鐘会(愛称:ベルネット)は、地域の特性に応じた各産科医療施設を整備し、「ベルネット」として連携を図り、地域に根差した高いレベルの医療サービスを提供する産婦人科グループです。グループのメリットを最大限に活かし、患者様に安心、安全な分娩を提供する体制を構築しています。

産科・婦人科・美容皮膚科	グレイスベルクリニック TEL:052-261-7777
産科・婦人科	リリーベルクリニック TEL:0476-27-0303

ワイン&ダイニング リマージュ

愛知県名古屋市中区丸の内 3-22-24 名古屋桜通ビル 1F

TEL:052-971-7772
予約受付/10:30~22:00
定休日/日曜日・祝日

産科・婦人科	メイプルベルクリニック TEL:0586-62-7855
産科・婦人科	フラワーベルクリニック TEL:072-239-5571

中国料理

瑞瓏
ZUIROU

22年8月OPEN

産科・婦人科	リバーベルクリニック TEL:0533-85-3232
産科・婦人科	八神クリニック TEL:0537-62-1300